

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や看取り現場の介護について、職員一同が自信とその意義の周知が図れていない。 (新入職員もいることを含め)	施設全体の職員の誰もが看取り介護や重度化の対応に不安なく、自信を持って対応出来る為のスキルアップを図る。	機会があれば研修等の参加。 月・1回の全体会議もしくはそれ以外の日程が取れれば施設内での勉強会を行う。	12ヶ月
2	29	機能低下の進んで来ている人が多くなってきており、その方々への外出機会等が少なくなっている。	どのような状態にあっても、生活の満足感を感じることが出来、穏やかな表情、笑顔が生活支援の継続を図る。	入居者の好みの地域ボランティア受け入れや、日常的な散歩による気分転換、個別対応外出支援を積極的に行って行く。 そのための職員増員を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。